

東北大学発スタートアップ企業への融資実行について（Blue Practice 株式会社）

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、東北大学発スタートアップ企業のBlue Practice 株式会社（代表取締役 鈴木 宏治、以下「当社」といいます。）に対し、技術の研究・開発および事業拡大に向けた支援の一環として融資を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、多様化する経営ニーズに対し、適切なソリューションを提供することにより、お取引先企業とともに地方創生の推進に取り組んでまいります。

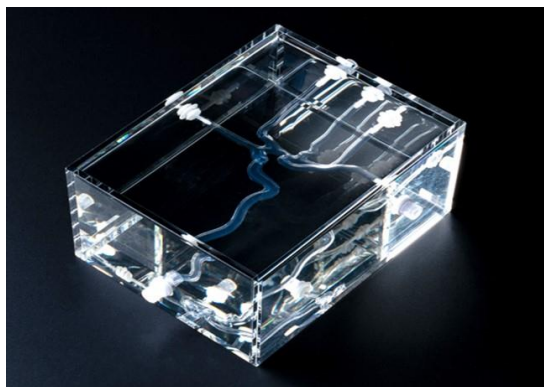
記

1. 本件概要

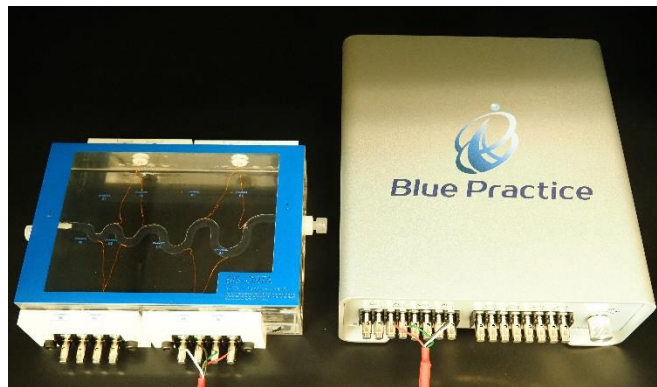
当行は、当社が新規ソリューションとして開発を進めている「症例モデルサービス」（患者固有の血管構造を再現し、最適な手術シミュレーションを実現することで医療ミス削減を目指す医療器具）の立上げを目的に、新たな設備投資および本事業にかかる当面の運転資金に対して、仙台市中小企業融資制度「新事業創出支援融資（創造的産業支援資金）」により、融資を実行しました。

2. 事業者概要

当社は、東北大学発スタートアップ企業で、カテーテル治療領域の課題解決を目的として、2019年に創業しました。ヒトの血管にそっくりな血管モデル「ORTA™」シリーズをリリース中で、現在は新事業「症例モデルサービス」提供開始に向けた準備を進めております。将来的にカテーテル治療における医療事故を減らし、技術向上に寄与することによって、世界中の人々の健康福祉に貢献することを目指しています。



(ORTA™の製品イメージ)



(BIS- ORTA™の製品イメージ)



七十七グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

もっと、ずっと、地域と共に。

企 業 名	Blue Practice株式会社		
本 社 所 在 地	東京都港区北青山二丁目7-13 プラセオ青山ビル3階 (研究開発センター) 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-40 T-Biz 406・410号室		
設 立	2019年2月	資 本 金	67,572千円
事 業 内 容	医療用生体モデルシステム開発・製造・販売		
ホームページ	https://bluepractice.co.jp		

以 上



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。